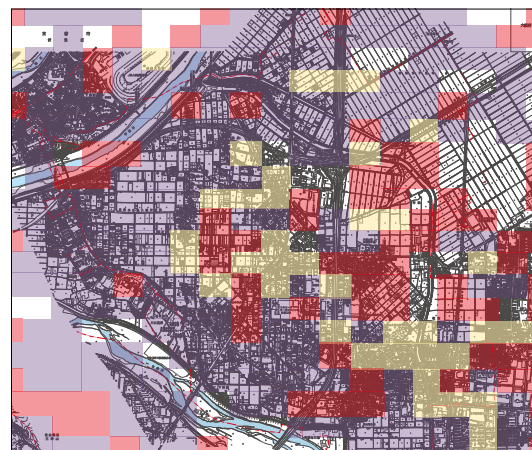




南海トラフ地震 液状化分布図

液状化危険度

- 危険度が高い
- 危険度がやや高い
- 危険度が低い



凡 例

- 震度
 - 震度6強
 - 震度6弱
- 市町境界
- 避難場所
- 福祉避難所
- 消防署
- 交 番

確認

このハザードマップを活用し、避難場所や避難経路(ルート)を確認しましょう。また、家族間の連絡方法なども確認してください。

想定

避難場所までのルートは、平常時実際に歩いてみましょう。実際に歩くことで、地図では分からない危険な箇所が確認できます。様々な状況を想定して、災害に備えましょう。

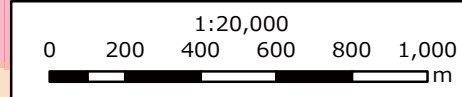
避難は徒歩で

地震が発生した場合には、消防車や救急車、物資輸送車などの緊急車両の通行を確保することが大切です。それぞれが車を使って避難すると、緊急車両の通行や避難する人の妨げとなり、混乱を大きくしてしまいます。どうしても車で避難しなければならない場合を除き、徒歩で避難するようにしましょう。

避難場所一覧

名称	対象自治会等
御牧小学校	大橋辺、リーヴァ淀、中島、西一口、東一口、相島、森
久御山中学校	北川顔、藤和田、近協パレス、坊之池、野村、村東
久御山町役場	島田、田井、荒見、下津屋、下津屋サンハイツ、東島田町内会
佐山小学校	佐山、松陽台、サントウン佐山、佐山サンハイツ、佐古、下津屋団地、市田、鈴間
久御山高等学校	西武西林、林(西林)、久御山団地、東佐山団地、双栗、北畑西ノ会、宮ノ後町内会
東角小学校	粕池、清水、林(東林)、ミサワ林、栄1・2丁目、栄3・4丁目、ハイツ西宇治

※「対象自治会等」は、おおむねの目安であり、災害等の状況に応じて、適宜最寄りの避難場所を選択しましょう。



久御山地震ハザードマップ

震度分布図(南海トラフ地震)

駿河湾から四国沖にかけての太平洋側の海溝付近を震源とする大規模な地震で、概ね100年~150年の間隔でマグニチュード8クラスの地震を引き起こしています。

今後30年間の発生確率が70%~80%と極めて高くなっています。

